ソフトウェアサイエンス実験 A・B
情報システム実験 A・B
知能情報メディア実験 A・B

テーマ選択と採点基準について

◆ テーマ選択について

1. 「テーマ」とは、S（ソフトウェアサイエンス実験）、K（情報システム実験）、T（知能情報メディア実験）の各課題を指す。
2. 学期ごとに1テーマを選択し、1年間で合計2テーマを履修する。
3. **希望するテーマを選択してよい**。ただし、同じテーマを2度以上選択することはできない。
4. キャンパス OJT テーマ履修の場合は COJT、単位取得済みの場合は PASS を選択すること。なお、enPiT テーマ（C-2）履修については、ガイダンス時の説明に従い選択すること。

希望するテーマを、manaba 上の本実験のコースにて登録すること。学期ごとに第3希望まで、合計6つ（必ず第3希望まで）を記入すること。

受付期間： 4月16日（水）ガイダンス終了後 ～ 4月18日（金）17時まで
テーマ発表： 4月22日（火）

なお、第3希望まで含めてもテーマが決まらなかった学生には、4月21日（月）14:00頃にその学生の情報科学類のメールアドレス（@coins.tsukuba.ac.jp）にメールで通知するので、4月21日（月）17:00までに返事をする。返事がない場合には、実験世話人に一任されたと判断する。

*** 履修登録の際の科目名は、どのテーマを選ぶかとは無関係であり、自身が配属希望する主専攻名がついた実験 A,B を履修登録すること。**

（例）ソフトウェアサイエンス主専攻希望の学生 ⇒ ソフトウェアサイエンス実験 A, B

◆ 採点基準について

最近レポートの未提出や提出遅れが目立っており、そのために D の評価が増えている。学生の自覚を求める。また、他人のレポートをそのまま、あるいは改変・コピーして提出した場合は不合格とする。

1. 採点は、出席とレポートの成績によって行う。
2. **出席は毎回取る**。具体的な方法は、**実験担当教員の指示に従うこと**。欠席が2割を越す（6回以上）と不合格となる。病気などの特別の事情がある場合には、必ず欠席届を実験担当教員に提出すること。
3. レポートは「定められた期間内に、定められた場所に、一定のレベル以上の」ものを提出した場合にのみ、評価が受けられる。文章やデータ・プログラム等を他人からコピーしたと見られるレポートは不合格とする。**提出締切は厳守すること**。
4. **卒業研究履修のためには、所属する主専攻の実験すべて（**実験 A, B）の単位を取得している必要がある（**は、ソフトウェアサイエンス、情報システム、知能情報メディアのいずれか）**。